

## 2020年度 第1回広報委員会 議事録

日 時 2020年4月6日(月) 13:00～16:00  
 会 場 Web会議  
 出席者 11名

(敬称略)

代協	委員名	代協	委員名	代協	委員名
沖縄	野原 早織	東京	大和 親英	高知	都築 弘典
宮城	小菅 淑人	富山	藤崎 康行	鹿児島	田中 拓
山梨	山下 一	大阪	諏訪 年信		

<担当副会長> 小平 高義    <事務局> 常務理事:小見 隆彦、特命部長:大谷 隆(記)

<オブザーブ> 新日本保険新聞社 金井次長  
 インプリメント社 木村社長

:委員長、 :副委員長

### < 委員会での決定事項 >

- ・「みなさまの保険情報」7月号案を編集
- ・代協の魅力を伝える動画制作については時間を延ばし再制作する
- ・対外広報については仕様書を再精査しプレゼン参加業者へ案内する

## 議 事

### ・挨拶

#### 1. 野原委員長挨拶

- ・お疲れ様です。今回はコロナの予防と安全を考慮し Web 会議としたこと理解願います。
- ・このメンバーでは最後の委員会となりますが、今まで以上に集中して次につなげるための審議、討議をお願いします。

#### 2. 司会進行・議事録作成者の指名

- ・司会進行に大和副委員長、議事録作成者に事務局が指名された。

### ・報告事項・情報共有事項

#### 1. 報告事項

(前回委員会の振り返り)

- ・前回の広報委員会の論議内容、決定事項等を議事録で確認した。

### ・審議事項

#### 1. 「みなさまの情報」保険の推進

(1)2020年7月号 企画案

- ・新日本保険新聞社の金井次長より、「みなさまの保険情報」2020年7月号の企画案が提示された。  
 1面の保険業界のテーマについて、以下の4案が提示された。  
 1 台風への備え    2 防災意識向上 ぼうさい探検隊    3 地域の危険をハザードマップで確かめよう    4 自然災害に伴う災害関連死への対策

- ・野原委員長より第 案の感染症の項目でコロナ関係を盛り込むことが可能か？との質問あり。

(主な意見)

- ・コロナはわからないことが多すぎて記事にするのは難しいのではないか。
  - ・関心事はコロナだが、記事にするのは 7 月であり刻一刻と状況が変化する中で文字にする以上責任があるので危険ではないか。
  - ・とは言えコロナに触れないわけにはいかず、保険代理店としての BCP の一つとして感染症について盛り込んだらどうか(コロナとは明記せず)。
  - ・野原委員長よりこれから自然災害が発生しやすい時期なので 案をベースに感染症関連に触れたらどうだろうか、との意見があり委員からの異議なく 案で決定。
- 提案された 4 案の中から、「自然災害に伴う災害関連死への対策」をベースに感染症などの記述を可能な範囲で加えた内容にて依頼することとした。ただし、「関連死」というワードについては削除する。2 面以降は意見なく提案内容で決定。

(2) 今後の推進

- ・4 月号の購入状況と購入率を確認した。
- ・お知らせチラシの執筆担当は野原委員長であることを確認した。

## 2. 代協の魅力を伝える動画の制作

(1) 動画作成について

- ・(インプリメント木村社長より) 正副会長の協力の下インタビューを撮らせていただきピックアップしました(3 分に凝縮するのがもったいないくらい、素晴らしい内容でした)。その中で、加入促進につき既存の会員さんと新規会員を明確にした上でしっかり誘導した方がいいとの意見をいただいております。本日この点につき討議をお願いします。
- ・(大和副委員長より) direct の意見交換が十分に届ききっていないので改めて意見交換をしていただきたい。

(主な意見)

- ・本当にダイジェストで、言葉がはいってこない、音楽がうるさい、動きが多い、音量が小さい。
- ・イメージと大分違う、PR 動画と切り離し会員が集まる場面でも DVD 等で流すものなので、3 分に拘る必要はない。
- ・イメージ戦略動画でなく、インタビューを受ける方は思いを込めて答えているので、それぞれ言葉が伝わるようにしてほしい(もっと泥臭いものでもよい)。
- ・インタビュー動画にするはずだったので、キーワード(代協の魅力 = 情報の均等性)を差し込んだらどうか。
- ・どのような環境で使われるか、新入会員のオリエンテーション、セミナー開催前に流すことが多くやはり 3 分では短すぎる
- ・野原委員長よりキーワードをしっかり入れ、動と静を入れ印象に残るものにしてほしいとの要望あり
- ・YouTube の平均視聴時間は 8 分であり、使われる環境を考えると 10 分で作成しコメントを重視することで決定。
- ・代協の魅力を項目毎(アカデミー、代理店賠償、サポートデスク、政治連盟...) 10 項目くらい織り込んでいけば代協を知らない代理店・保険会社の目に留まるのではないか。

以上を踏まえ再作成に取り掛かることとした。

## (2)2019 年度 PR 企画

- ・ショートムービーの編集・公開、平均視聴時間の報告があり、昨年と比ししっかりと視聴されている。
- ・二次利用可能番組「求人任三郎」の利用について継続利用させてもらう。
- ・今後のコンテンツ利用については、教育委員会、組織委員会と調整し5月目途で案を作っている。

## 3. 2020 年度 PR 企画の骨子

### (1)2020 年度対外広報について

6月に開催するプレゼンの際、選定基準・加点要素の見直しが必要か審議する(昨年業者より申し入れあり)。

- ・仕様書はこちら側の都合の良いようにした方が良い。
- ・「枠外提案」についてはプラス要素は加点するに変更する(文言は正副委員長で決める)。
- ・ショートムービー制作の時間は削除する。
- ・仕様書の文言 日本代協の提唱する「保険を選ぶ前に代理店を選ぶ、という考え方。」の句読点を漏らさずに。

### (2)2 年間の PR 企画を振り返って

- ・各委員から振り返りのコメントをもらった。

## 4. 各代協の HP 活用推進

- ・組織委員会と連携しガイドラインを作っていこうとしていたが、難航しているので次年度に申し送りとする(ホームページだけでなく SNS 等含む)。

## 5. 1 年間の振り返り

- ・野原委員長より、諮問事項に対する中間答申案が提示され、出来たこと・出来なかったこと等を確認し、繰越課題を共有した。

## ・その他・閉会

### 1. 広報委員会活動を振り返って

- ・各委員から振り返りコメントをもらった。
- ・(野原委員長より)2 年間お疲れ様でした。副委員長・副会長委員会メンバーに支えられながら元気とパワーをもらい持ちこたえられた、特に HP のリニューアルや PR 動画47作品を作ることで大変さをあらためて痛感した。しかし、少人数であったが各代協と広報委員会が密に連携することにより広報委員会は必要なんだということを知らせることができたのではないかと思います大変だったが今後の基礎は作る事ができたと思う。ありがとうございました。

### 2. 小平副会長閉会挨拶

- ・2年間お疲れ様でした。委員長はじめ全員が交代というスタートだったが、広報は毎年6月に PR 企画があり、特に 2019 年度は HP リニューアルの本格実施があったこともあり苦労をお掛けした。
- ・しかし、その成果物は大きいものだったと思う。
- ・先ほど委員の人数が少ないという意見があったが、全国委員会としていたら、これだけの成果がで

ただろうか、このメンバー・人数だからこそ知恵を絞りだし出来たことが大きいはずであり、改めて感謝したい。

・PR 企画に携わって当初は批判ばかりであったが、最近は批判めいたことが聞こえてこなくなってきたことは広報に対する全国の理解が進んだ2年間であったのではないかと思う。

・次年度広報委員会に残る方も離れられる方も胸を張って広報委員会を卒業されればと思う。

・あと、2 か月任期がありますので、最後までしっかり広報活動をお願いします。

以上

次回開催日 2020年 6月 日(木) 調整中